



50000-XKZ -K0S0 SPORTS SUSPENSION

for HONDA ELYSION(V6)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ エリシオン (DBA-RR3) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。



ご注意

1. サスペンションキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、**認証工場にて交換作業をしてください。**

本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約30mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ エリシオン V6 FFモデル（DBA-RR3）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。

※オプション装着車について

A F S（アダプティブ フロントライティング システム）装着車は製品取り付け後、専用機材のあるホンダディーラー等でA F Sコントロールユニットの学習を行ってください。A F Sが正常に作動しなくなる恐れがあります。

4. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
5. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586

埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

【営業時間 9:00~18:00】

Tel. 048-462-3135

Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約30mm下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

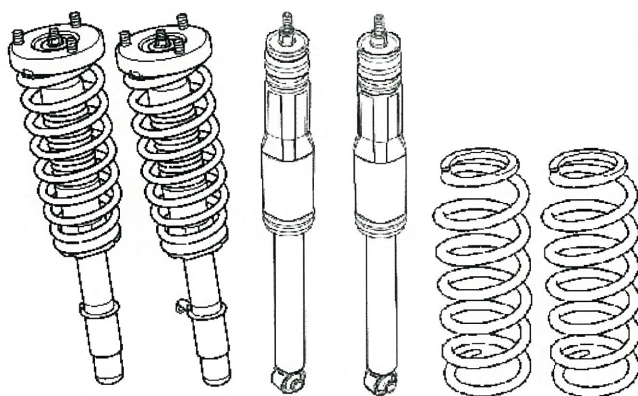
	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	118% / 120%	K=62.0 (K=56.9)	ホンダ エリシオン [DBA-RR3]
リヤ	118% / 108%	K=83.4 (K=79.4)	

↑ () 内はスタンダード

【部品表】

キット品番

50000-XKZ-K0S0



①

②

③

④



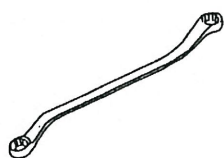
⑤

取付・取扱
説明書

⑥

No.	構成品番 品 名	QTY
①	51601-XKZ-00S0 R. フロント ダンパ ASSY.	1
	51602-XKZ-00S0 L. フロント ダンパ ASSY.	
②	52610-XKZ-00S0 リヤ ダンパ	2
	52441-XKZ-0000 リヤ スプリング	
③	52610-XKZ-00S0 リヤ ダンパ	2
④	52441-XKZ-0000 リヤ スプリング	2
⑤	6mmナット (AFS装着車用)	2
⑥	取付・取扱説明書 (本書)	1

【必要工具】



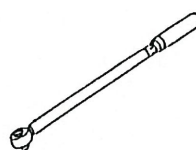
メガネレンチ

10,14,17,19mm



ソケットレンチ

10,14,17,19mm



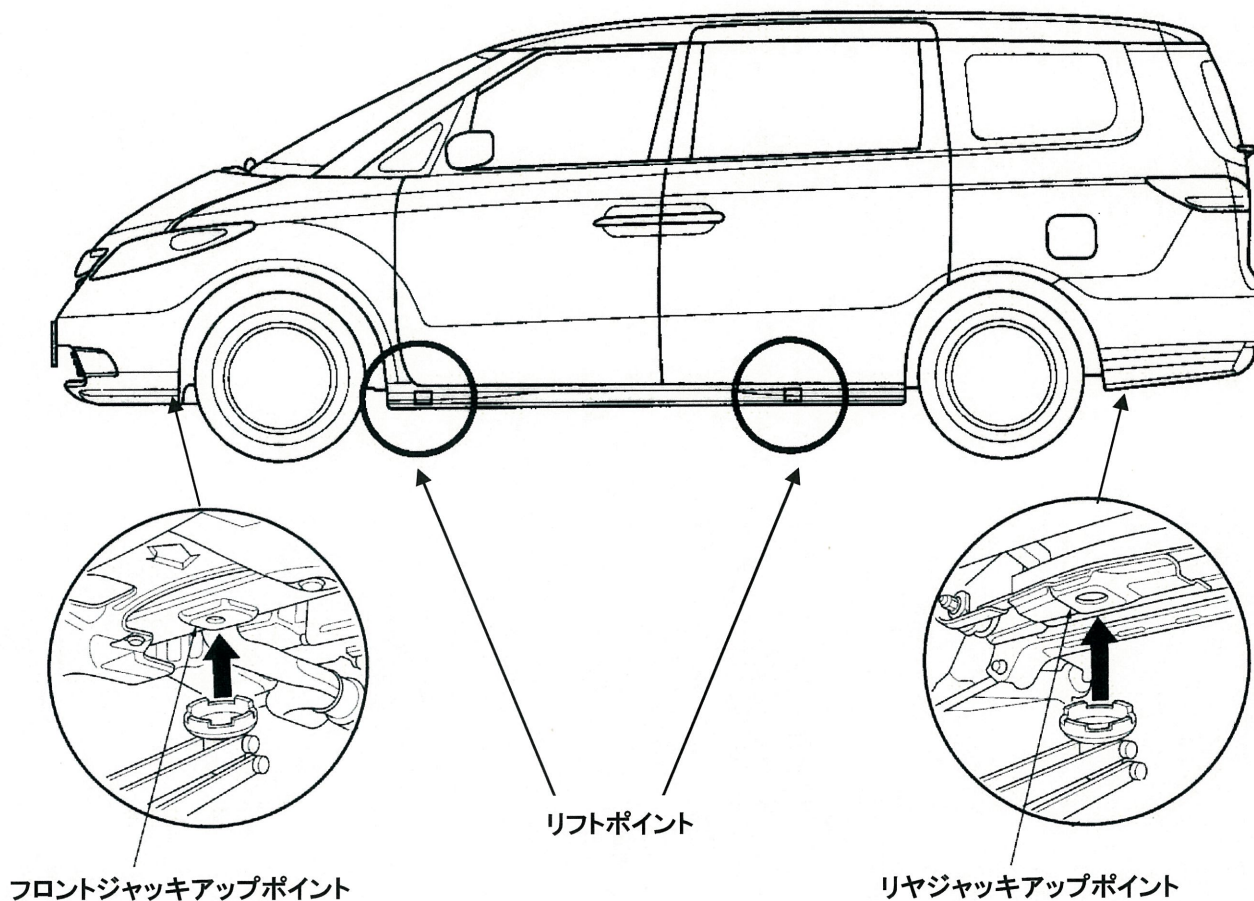
トルクレンチ



六角レンチ

取付準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



ご注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

I. フロントダンパの車両への組み込み

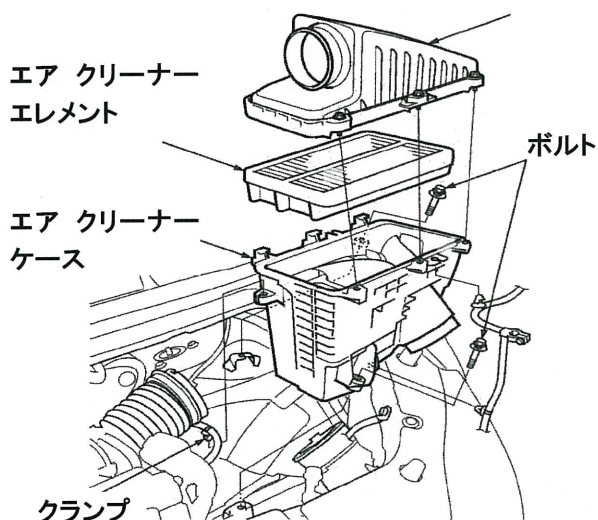
—STD.フロントダンパの取り外し—

- ①バッテリーに接続されている端子をマイナス、プラスの順に取り外し、バッテリーを固定している金具を取り外した後、バッテリーを車体から取り外す。

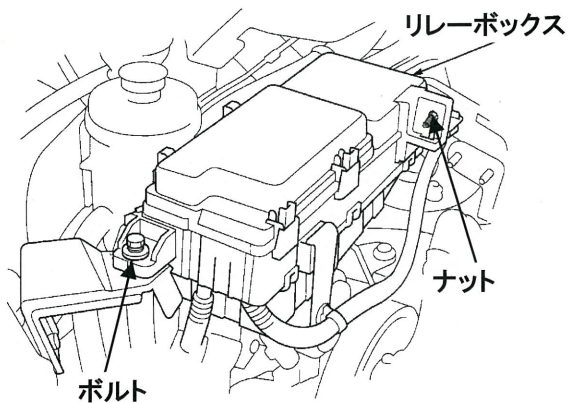
※バッテリーのマイナス端子を取り外した場合、時計の時間、ラジオ局のメモリが消えてしまうので取り外す前に内容をメモしておくこと。

- ②クランプとボルト2本を取り外し、エア クリーナーボックスを取り外す。

エア クリーナーカバー

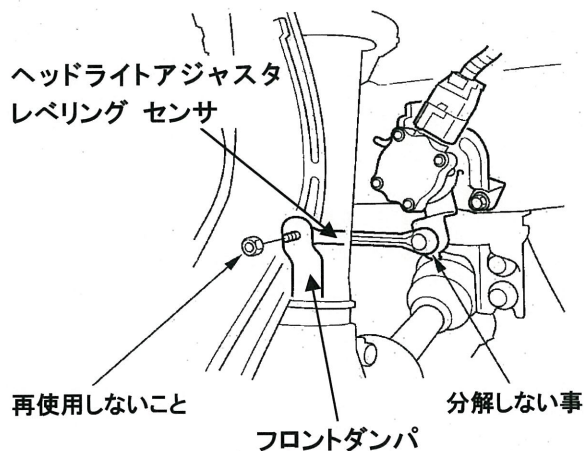


- ③リレーボックス取り付けボルト、ナットを取り外しリレーボックスをステーからはずす。
※ワイヤ ハーネスの接続は外さないこと。

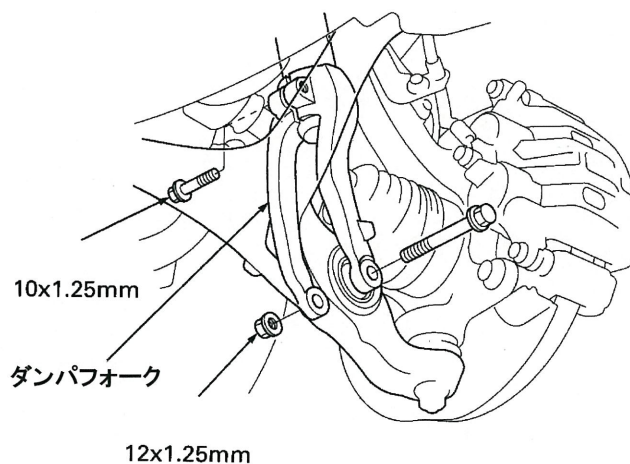


- ④フロントホイールを取外す。

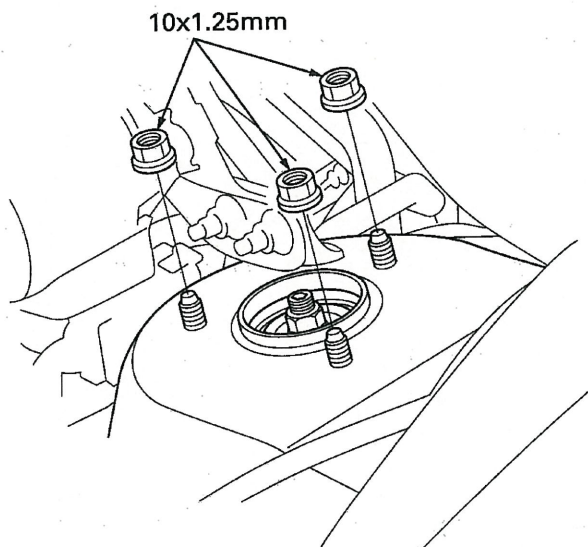
- ⑤AFS装着車はフロントダンパとヘッドライトアジャスタ レベリング センサの接続を外す。



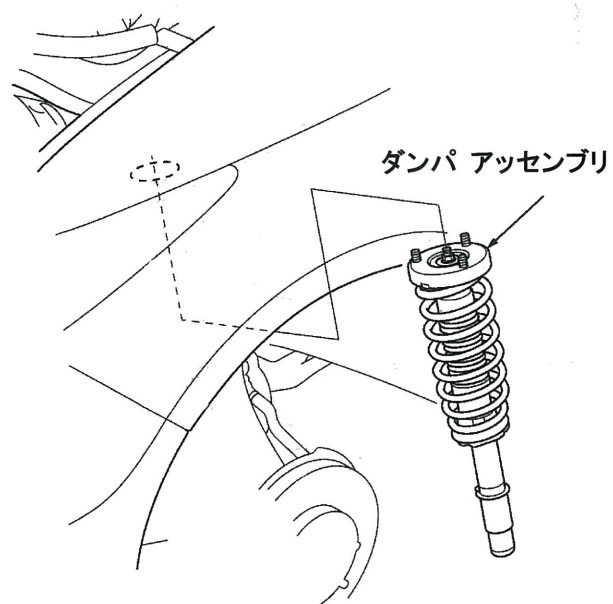
- ⑥ダンパとロア アームからダンパフォークとの接続を外す。



- ⑤ダンパ上部から取り付けナットを取り外す。



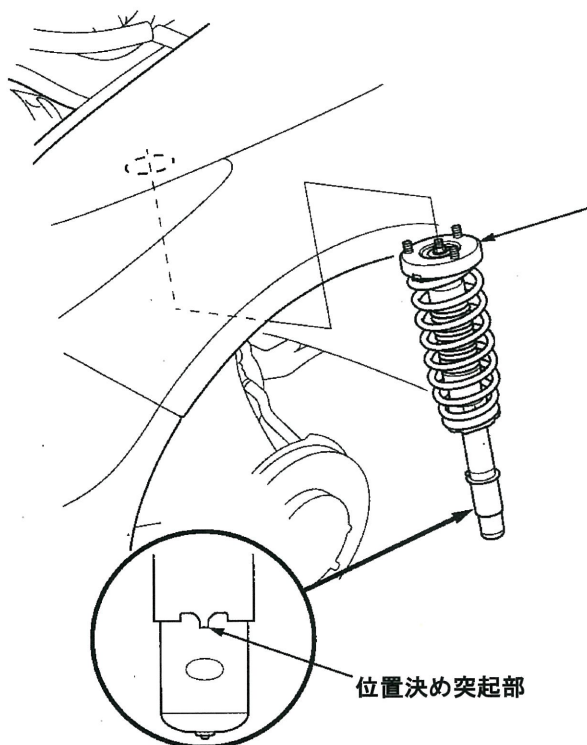
⑥車体からダンパ アッセンブリを取り外す。



MUGENフロントダンパの取り付け

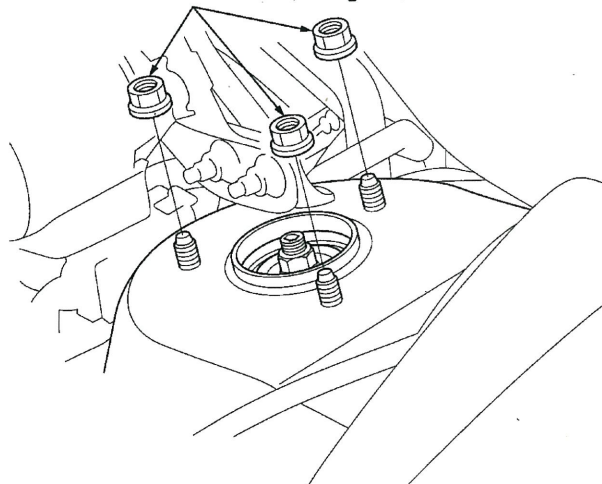
※ダンパ アセンブリの左右を確認してから取り付けを始めること

①ダンパユニットの位置決め突起部を車体内側に向け、車体に仮付けする。

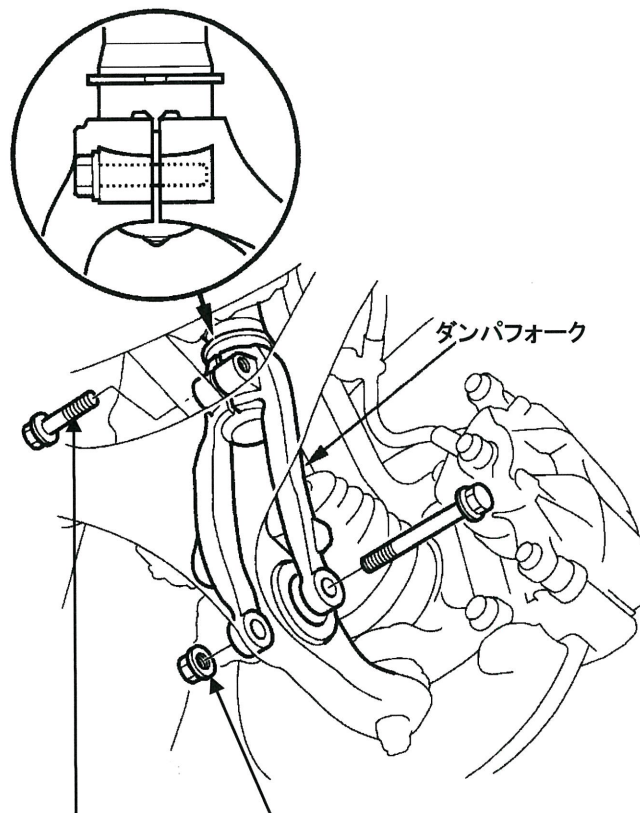


②ダンパ上部の取り付けナットを仮締めする。

10×1.25mm
トルク 55N・m(5.6kgf・m)



③ダンパフォークをドライブシャフトの上に通し、ダンパ下端の位置決め突起部にフォークの溝を合わせて差し込む。



ボルト

10×1.25mm
トルク 49N・m
(5.0kgf・m)

フランジナット

12×1.25mm
トルク 64N・m
(6.5kgf・m)

④ダンパフォークとダンパ アセンブリの取り付けボルトを仮締めする。

⑤ダンパフォークとロア アームを接続し、フランジナットを仮締めする。

⑥ジャッキでフロントサスペンションを持上げ、車重をかけた状態でダンパ上部のナットおよびダンパ下部とダンパフォークの接続ボルト、ダンパフォーク下部のナットを規定のトルクで締め付ける。

※ロアアームのボール ジョイント ピン先端にジャッキをかけないこと。

※ロアアームのボールジョイント部に衝撃を与えないよう慎重にジャッキアップすること。

- ⑦AFS 装備車はフロント ダンパとヘッドライトアジャスタ レベリング センサを付属のナットを用いて接続する。

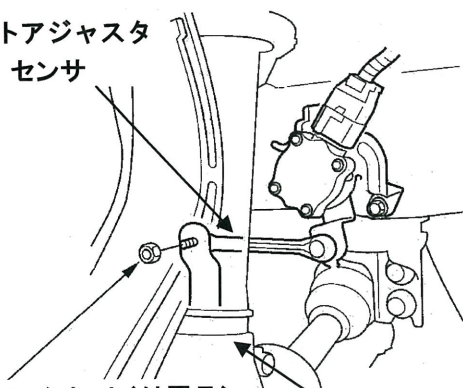
ヘッドライトアジャスタ
レベリング センサ

セルフ ロックナット(付属品)

6×1.0mm

トルク9.8N・m(1.0kgf/m)

フロントダンパ



- ⑧エア クリーナーボックス、バッテリー、リレーボックスを取り外した時と逆の手順で車体に取り付ける。

- ⑨フロントホイールを取り付ける。

ホイール ナット トルク 108N・m[11.0kgf・m]

- ⑩ホイールアライメントの測定、点検を行い、必要ならば調整する。(基準値は12ページを参照)

- ⑪パワーウィンドウのリセットと学習を行う。(サービスマニュアル15-342項を参照のこと。)

- ⑫時計の時間合わせ、ラジオ局のメモリーの再設定を行う。

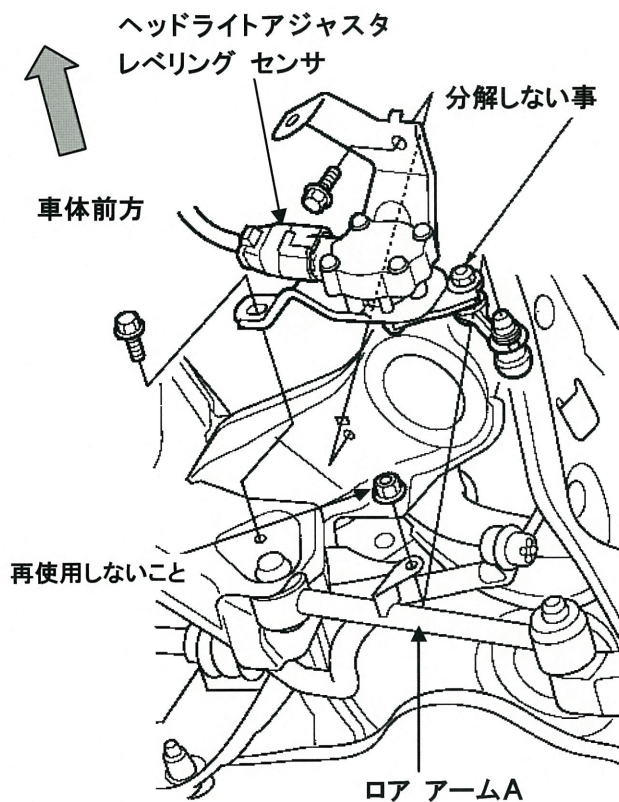
II. リヤ ダンパ スプリングの車輛への組み込み

STD.リヤ ダンパ スプリングの取り外し

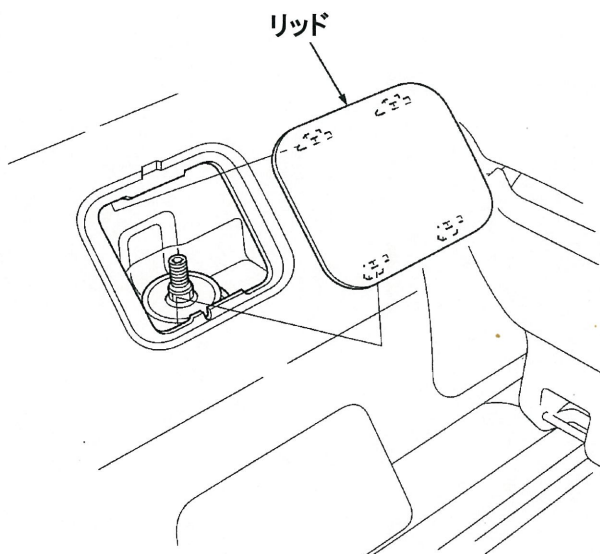
①リヤホイールを取り外す。

②AFS装備車は車体前方側ロア アーム(以下ロア アームA)とヘッドライトアジャスタ レベリング センサとの接続を外す。

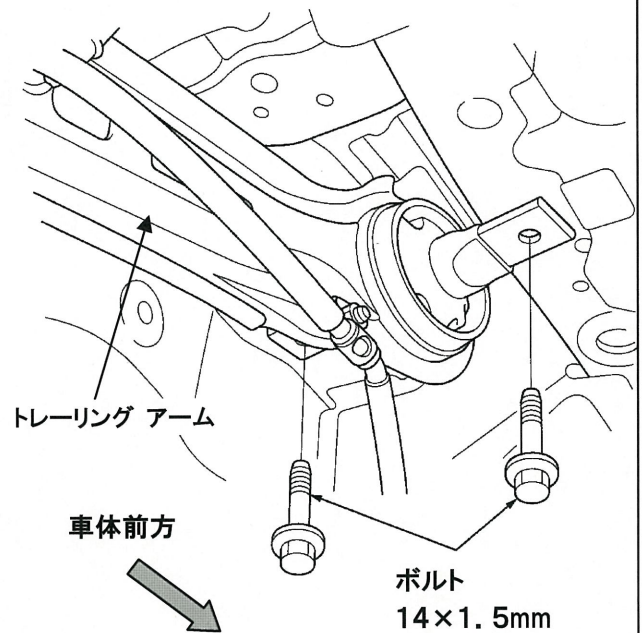
※センサ本体はサブフレームから外さなくてもよい。



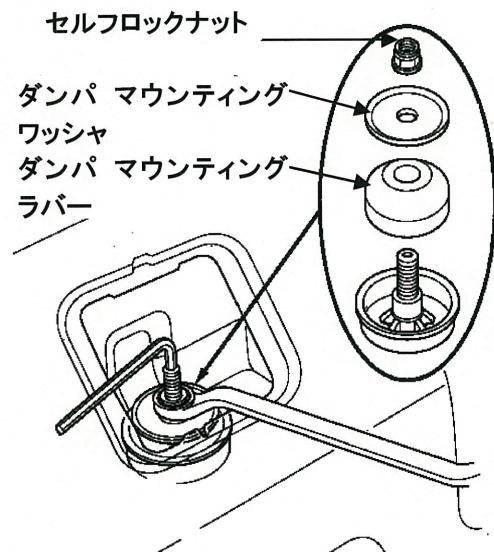
③室内サイド ライニングからリッドを取り外す。



④車体前方側のトレーリング アーム接続ボルトを取り外す。

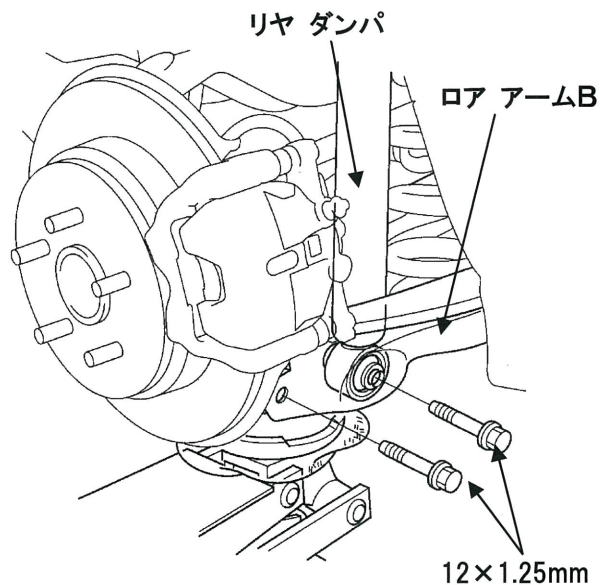


⑤図のように六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部のセルフロックナット、ダンパ マウンティングワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取り外す。

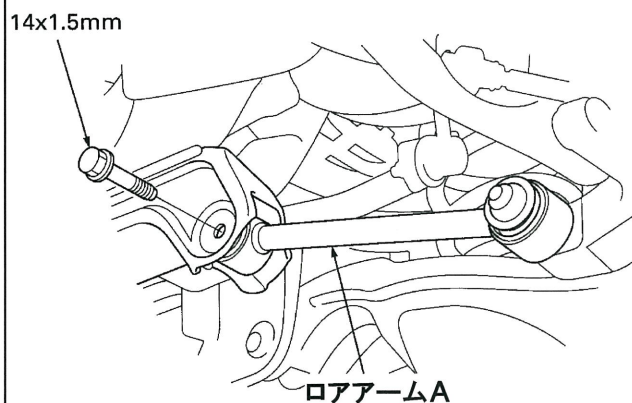


⑥ナックルと車体後方側ロア アーム（以下ロア アームB）の接続部の下にウェスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

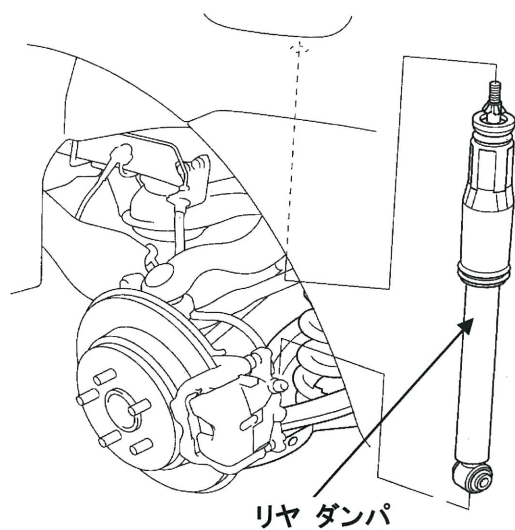
⑦ロア アームBからナックルおよびリヤ ダンパの接続を外す。



⑧ロア アームAの車体側の接続を外す。

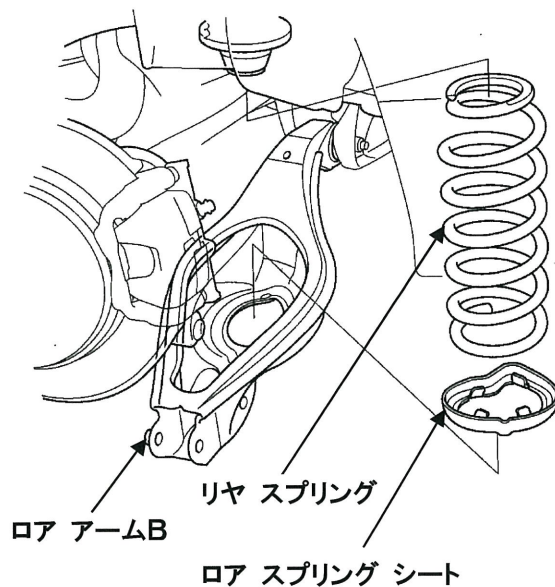


⑨ジャッキを下げ、リヤ ダンパを取り外す。



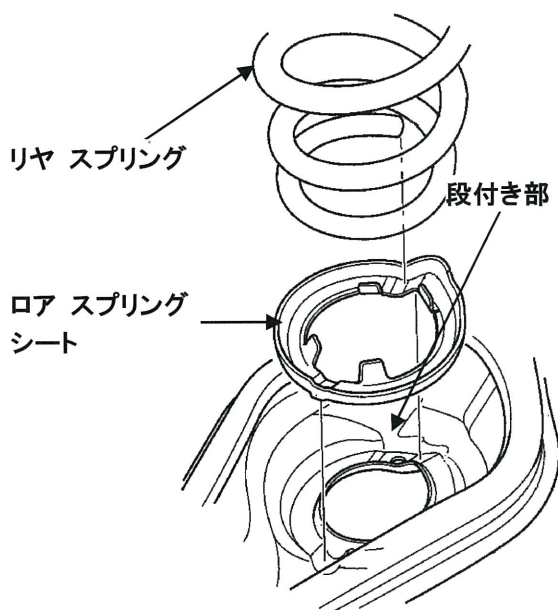
⑩ロア アームBを押し下げ、リヤ スプリング、ロア スプリング シートを取り外す。

※右側のスプリングを取り外す際、ロア アームBとマフラーが干渉する場合はサイレンサーと車体の接続を外し、マフラーを下げて作業する。



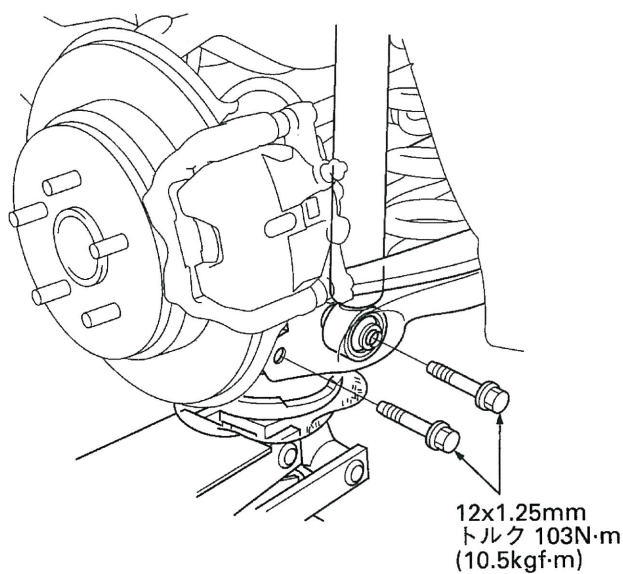
MUGENリヤ ダンパ スプリングの取付け

- ① ロア スプリング シートをロア アームBの段付き形状に合わせて取り付け、リヤ スプリングの下部端面を段付き部に突き当てて車体に取り付ける。



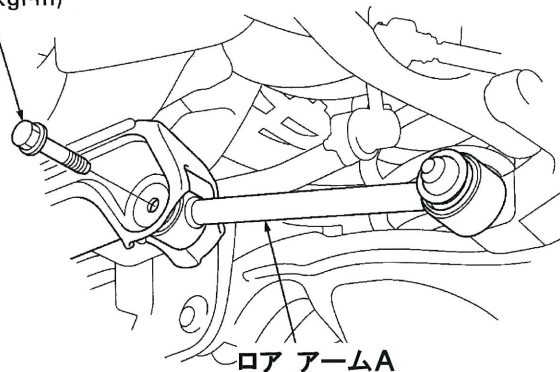
- ② リヤ ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をロア アームBのダンパ取り付け位置に置く。

- ③ ロア アームBの下にウエスなどを介してジャッキを当て、ロア アームBとダンパ下部およびナックルの取り付けボルト仮締めする。



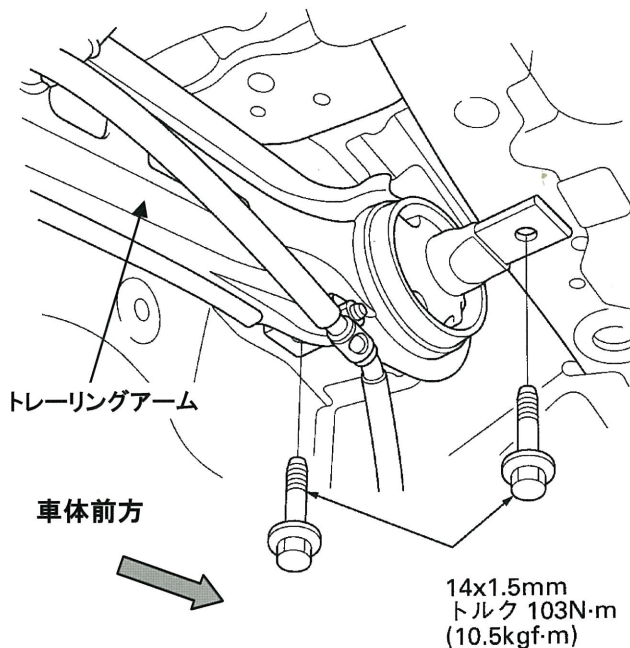
- ④ ロア アームAの接続ボルトを仮締めする。

14x1.5mm
トルク 93N・m
(9.5kgf・m)



- ⑤ フロント側トレーリングアーム取り付けボルトを仮締めする。

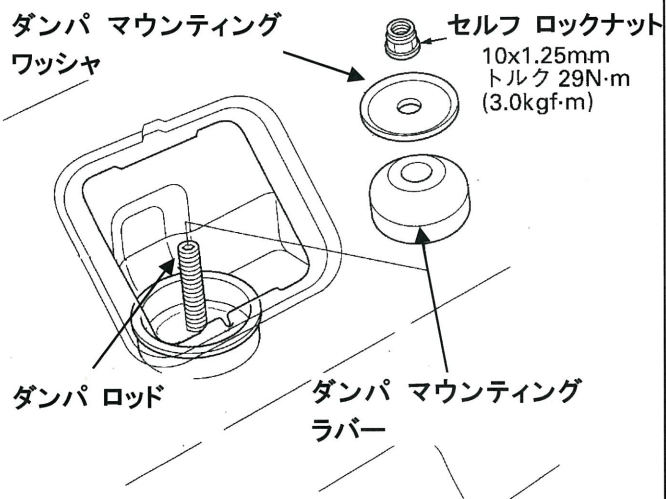
※ジャッキで上下方向の高さを調整してトレーリングアーム位置を調整すると作業しやすい。



- ⑥ ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、取り付けボルトを規定トルクで締め付ける。

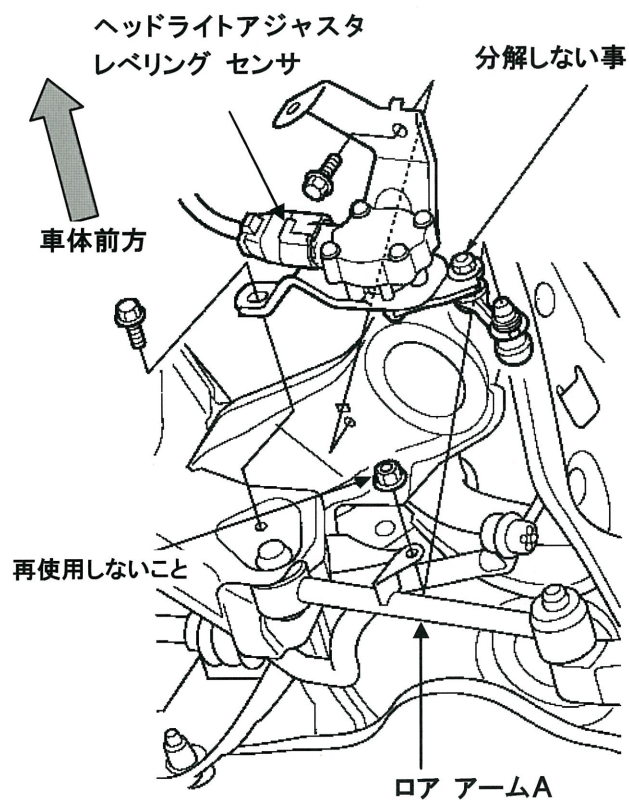
- ⑦ジャッキをかけたまま、室内側からダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、セルフ ロックナットを取り付ける。

※MUGENダンパに組み込みの小部品を使用すること。

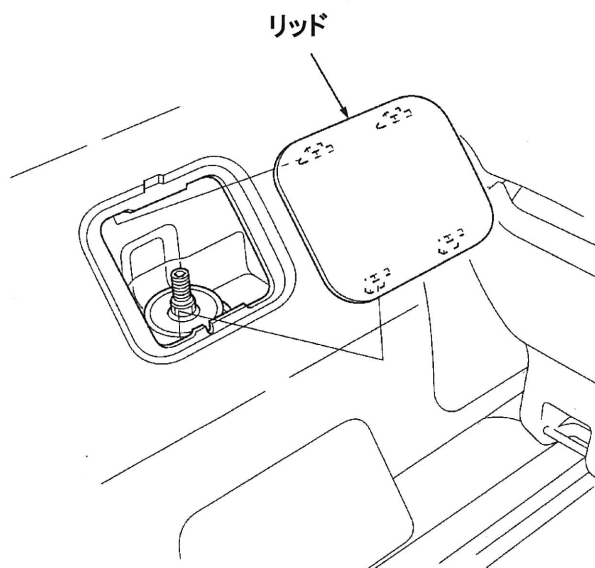


- ⑧六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロックナットを規定トルクで締め付ける。

- ⑨AFS装着車はロア アームAとヘッドライトアジャスタ レベリング センサを付属のナットを用いて接続する。



- ⑩室内のサイド ライニングにリッドを取り付ける。



- ⑪リヤホイールを取り付ける。

ホイール ナット トルク 108N・m[11.0kgf・m]

- ⑫ホイールアライメントの測定、点検を行い必要ならば調整する。(基準値については12ページを参照)

※無限ダンパ組み込み後は車高が下がるので、ジャッキ、またはリフトから車輛をおろす際には十分注意すること。

- ⑬AFSコントロールユニットの学習を行う。(サービスマニュアル 15-216項を参照のこと。)

参考アライメント基準値

	キャンバー (°)	キャスター (°)	トータルトー (mm)
前輪	0° 00' ± 45'	4° 05' ± 45'	イン 0 ± 2
後輪	-0° 30' ± 45'		イン 2 ± 2 / - 1

⚠ 使用上の注意

- ・ 取り付け直後は急激な運転操作を避けて慣らし運転し、異音やガタつきがないことを確認してください。
- ・ 定期的にボルト、ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。
- ・ 経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。
- ・ 本製品は純正品に比べ減衰力を高めに設定しているため、走行中にダンパの作動音が聞こえることがありますが異常ではありません。